

保護者の皆さま

平成28年11月30日

吹田市立南山田小学校
校長 藤原 博史

学校教育アンケートの結果について

「学校教育アンケート」にご協力いただき誠にありがとうございました。

今回、各家庭にアンケート調査をお願いし 1225 通の回答（回収率は 91.2%）をいただきました。集計結果については別紙のグラフの通りです。結果をもとに学校の教育活動を検証し、今後の取組に活かしてまいります。

集計結果をご覧頂くにあたって

1. 保護者アンケートから

全ての診断内容のうち、最も満足度が低く（全体で「思わない」と回答された割合が高く）本校の課題としてあげられるのが「学校の設備・学習環境」です。この項目につきましては、これまででも高い割合で「思わない」と回答のあった項目です。昨年度は「思わない」と回答された割合が 52.2% だったところ、今年度は 49.1% でありました。創立 40 周年を迎えた今年度から、市の大規模改造工事がスタートし、施設の老朽化を改善する方向が見えてきたからでしょうか。今後も継続した施設の美化に対して取組み、学習環境の整備に努めてまいります。

運動会や音楽会、宿泊行事をはじめ学校行事についても多数ご意見を頂きました。大阪府下で一番児童数の多い本校においては、保護者の皆様には、児童数に対応した行事の工夫や運営について、これまででもご理解、ご協力いただいております。本当にありがとうございます。子どもたちの活躍と満足感、行事そのものを多面的な角度から検討・改善を行い、運動会や音楽会では、PTA 役員、委員の皆さまをはじめ多くの方々と連携して行事を創りあげていくことの大切さを改めて感じております。

また、今年度の回答の中で「わからない」の回答が突出して多かった項目は、「学校はいじめのない学級づくりに取り組んでいる」（28.9%）「学校では、子どもに関するプライバシーが守られている」（25.2%）でした。これらの項目については、保護者の皆さんが回答するに当たって、学校・学級がどのように取り組んでいるのかが見えない・わかりづらいことに困ったのではないかと考えられます。例えば、全校朝会で「いじめを許さない」指導を担当より全校児童に向け

て話をすることがあります。また学級においては、「特別の教科 道徳」や学級指導のなかで、読み物教材を通して、学ぶ時間を設定することがあります。学校・学級での取組みが保護者の皆さまに届くよう、授業参観や一日公開日等を活用したアピールに努めなければいけないと感じております。

皆さまから寄せられたご意見や大規模校の課題は十分に認識した上で、今後も本校教育の充実に取り組みます。「南山田小学校だから出来ること。南山田小学校でしか出来ないこと」は、今後も追求し続けるテーマです。

2. 子どもたちのアンケートから

わたしたちにとって、すべての児童が「学校へ行くのが楽しい」と答えてくれることが目標であり、最上の喜びです。今回の調査でも低学年の 87.1%、中学年で 78.3%、高学年で 79.7% の肯定的な回答を得ました。しかし、いずれの学年にも「思わない」と感じている子どもたちがいます。「楽しいと感じられない思い」や「わからない理由」を受けとめて、学校に行くと話ができる仲間がいる、授業が面白いなど「ああ（学校に）来て良かった。」と思える、明日学校に足を運ぶことが楽しみとなるように、一人ひとりの子どもに応じた指導を進めたいと思っております。今年度の調査では、低学年児童が肯定的な回答をした項目のベスト 3 が「先生は色々な工夫をして教えてくれて、授業がわかりやすい」「先生は頑張ったことをほめてくれる」「先生は私の話を聞いてくれる」でした。一方、高学年児童が「先生は、いじめなどで私達が困っていることに対応してくれる」の肯定的な回答が 6 割を切っています。保護者アンケートにある「わからないことについて質問しやすく、気軽に相談できる先生と子どもの関係づくり」については、引き続き重要な視点と捉え、「子ども理解」に努めてまいります。

3. まとめにかえて

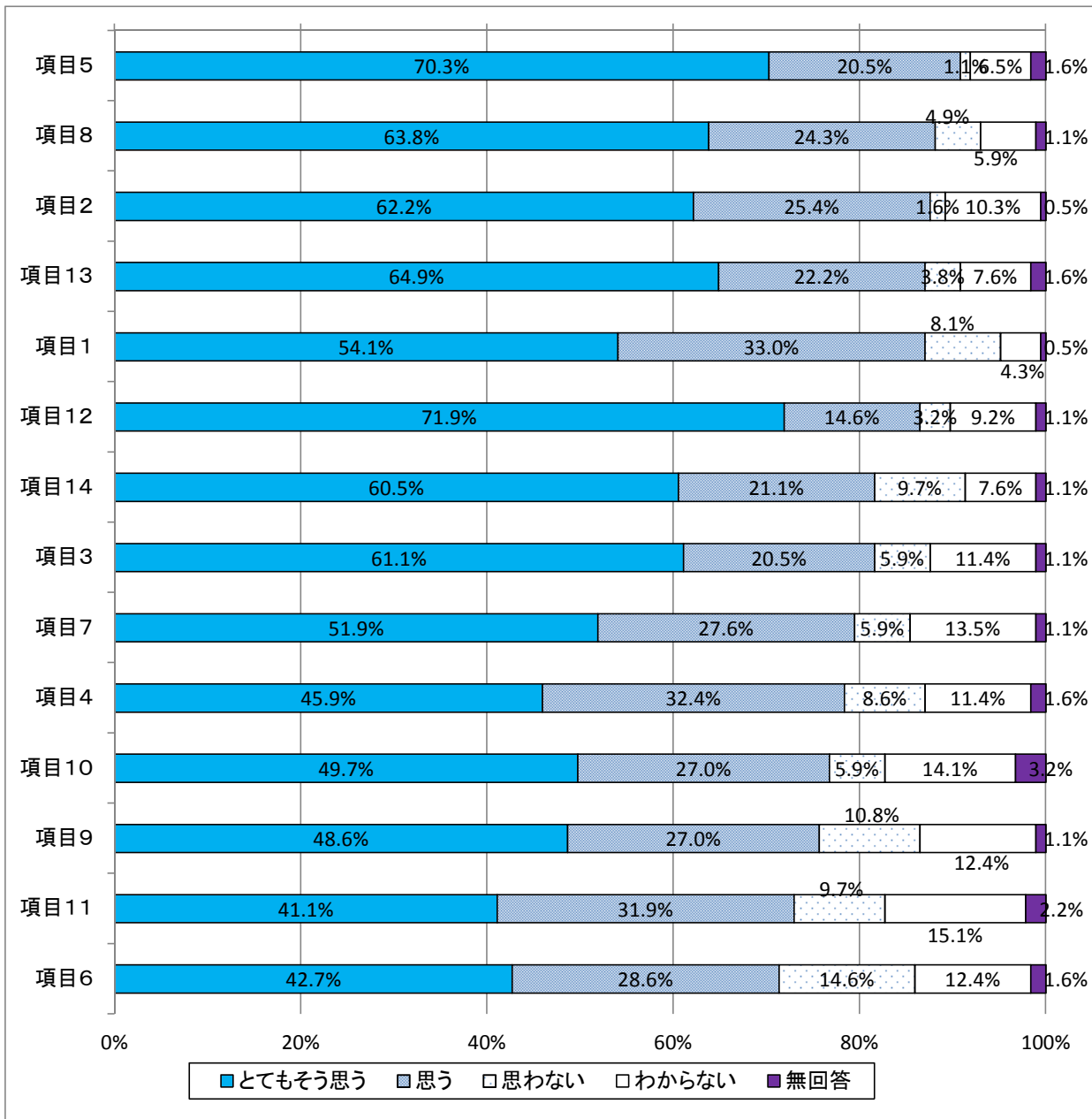
今年末にも示される予定の次期学習指導要領では、『何を教えるか』という知識の質や量だけではなく、『どのように学ぶか』という学びの質や深まりを重視することが必要とされ、課題の発見と解決に向けて、主体的・協働的に学ぶ学習（アクティブラーニングといえます）やそのための指導方法を充実させていくことが必要だと示され、これまでの学習・指導方法に学校は大きな転換を迫られていきます。私たちは、これからの子どもたちの「生きる力」を育てる学校体制を確かなものにすると共に、様々な取組を通して織りなす子どもたちの姿を発信し、保護者の皆さまから頂いたご意見を学校として真摯に受けとめ、学校と家庭がコミュニケーションを図りながら、今後とも「質の高い教育の創造」に努めてまいります。

なお学校における子どもたちの活動の様子をできるだけ感じていただけるように、本校のホームページ上には「新みどりの虹（南山田小学校のウェブログ）」も開設して更新を続けております。子どもたちの様子をご覧いただき、ご家庭で学校の話をする際の話題とされ、少しでもふれて頂けたらと考えております。

肯定的な回答が多い順に並べています。上の問いと照らし合わせてご覧ください。

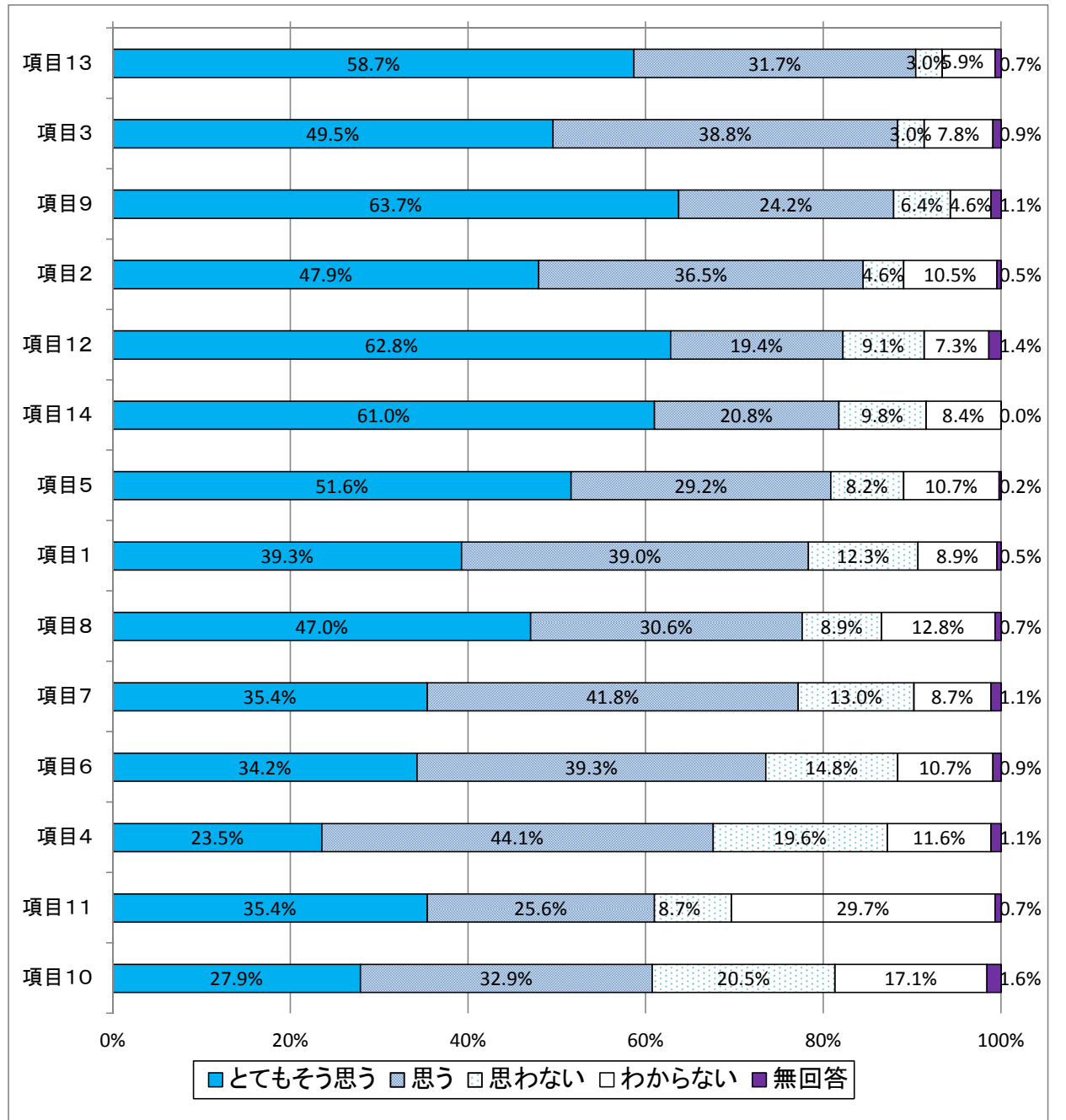
低学年児童

1	学校へ行くのが楽しい。	8	先生は、がんばったことをほめてくれる。
2	先生は、わたしの話を聞いてくれる。	9	クラスの先生のほかにも、ほけん室などで話せる先生がいる。
3	じゅぎょうで学校の外へ行ったりする。	10	先生は、わたしがこまっていることを聞いてくれる。
4	じゅぎょうで自分のかんがえをまとめたり、はっぴょうしたりすることがある。	11	クラスでは、い見をはっぴょうしている。
5	先生は、いろんなくふうをして教えてくれて、じゅぎょうがわかりやすい。	12	学校の行じは楽しい。
6	じゅぎょうでわからないことについて、先生に聞きやすい。	13	地しんや火じ、ふしんしゃが出たとき、どうしたらよいかを教えてください。
7	じゅぎょうでコンピューターをつかっている。	14	きゅうしょくは、楽しみだ。



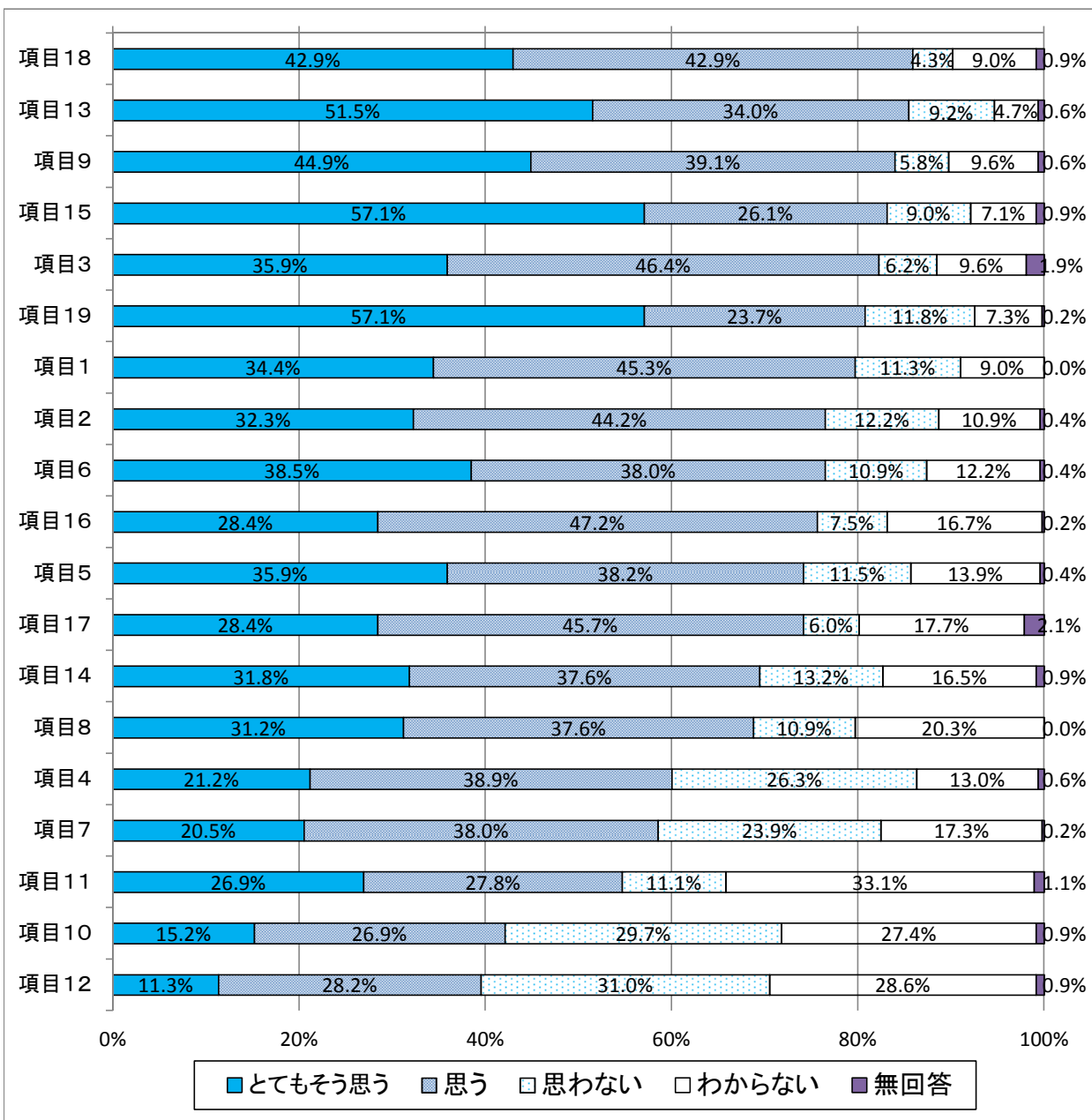
中学年児童

1	学校へ行くのが楽しいことが多い。	8	先生は、自分ががんばったことを認めてくれる。
2	先生は、私たちの話を聞いてくれる。	9	よい子のあゆみを見ると、自分の学習の様子がわかる。
3	授業では、実験・観察したりする。	10	学級の先生のほかにも、保健室などで気軽に相談できる先生がいる。
4	授業や学級会で、自分の考えをまとめ、発表することがある。	11	先生は、いじめなどで自分がこまっている時、助けてくれる。
5	先生は、教え方にいろんなくふうをしていて、授業がわかりやすい。	12	学校行事は楽しい。
6	授業でわからないことについて、先生や友達に質問しやすい。	13	じしんや火事、ふしんしゃがあらわれたとき、どうしたらよいかを教えてください。
7	授業で、コンピューターを使っている。	14	給食は楽しみだ。



高学年児童

	10	学級の先生のほかにも、保健室などで気軽に相談できる先生がいる。
1	11	先生は、いじめなどで私たちがこまっていることに対応してくれる。
2	12	授業などで、自分の生き方について考えることがある。
3	13	学校行事は楽しい。
4	14	児童会活動はやりがいがある。
5	15	クラブ活動は楽しい。
6	16	命の大切さや社会のルールについて学ぶことがある。
7	17	自分を大切に、他人への思いやりを学ぶことがある。
8	18	地震や火災、不審な人が現れたとき、どうしたらよいかを教えてもらっている。
9	19	給食は楽しみだ。



保護者

	11	参観や懇談に、積極的に参加している。
1	12	本校はPTA活動が活発である。
2	13	PTA活動に積極的に参加している。
3	14	学習の内容や進度等を、懇談や学年(学級)通信などによって知ることができる。
4	15	「よい子のあゆみ」は、子どもの学力や到達度を適切に評価できるように工夫されている。
5	16	先生は、子どものことについて相談に気軽に応じてくれる。
6	17	先生は、子どものまちがった行動には厳しく指導してくれる。
7	18	先生は、子どもを理解してくれている。
8	19	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。
9	20	子どもは、給食を楽しみにしている。
10	21	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。

